

## 第27期第3回東大和市立公民館運営審議会 会議要録

- 1 日時 令和5年9月28日(木) 午後2時～4時
- 2 場所 東大和市立中央公民館 301学習室
- 3 委員(出席者) 佐々木会長、増本副会長、浜田委員、津嶋委員、若野委員、相澤委員、新井委員  
橋本委員、香野委員  
(欠席者) 岩崎委員、豊田委員
- 4 事務局(出席者) 伊藤中央公民館長、富田事業係長、内藤南街公民館長、宮田蔵敷公民館長  
國森上北台公民館長

5 傍聴人 0人

### 6 次第 (1)審議事項

①公民館運営審議会ハンドブックについて

#### (2)報告事項

①前年度公民館事業報告(含決算)

②次年度公民館の重点目標について

#### (3)その他

### 7 会議資料

- ・第27期第3回会議次第
- ・令和5年度改訂版 ハンドブック構想
- ・ハンドブック 前書き(案)
- ・東大和市公運審ハンドブック(抜粋版)
- ・福生市公運審ハンドブック
- ・小平市公運審ハンドブック
- ・令和4年度 中央公民館決算資料(特徴的な事業(新規・レベルアップした事業))
- ・令和4年度 行政報告書(中央公民館部分抜粋)
- ・令和5年度東大和市民館重点目標
- ・こうみんかんだより9月1日号
- ・(南街公民館)ハロー公民館 第103号
- ・(上北台公民館)主催講座「ポジティブ心理学&ゆる体操講座」
- ・(上北台公民館)主催講座「公民館保育室体験講座」
- ・令和5年度 学びあいガイド ～市民による生涯学習案内～
- ・とうきょうの地域教育 第149号
- ・東大和市健康マージャン連盟 案内

### 8 議事要旨

#### (1)審議事項

##### ①公民館運営審議会ハンドブックについて

現行の8章構成を6章構成に再編するハンドブック改訂構想案が提示された。

主な変更点

- ・章の統合によるスリム化(例:「公民館の歴史と概要」を「公民館とは」に統合)する。
- ・公民館紹介ページに、50周年記念事業で作成したリーフレットの内容を反映する。
- ・地区会館・集会所の紹介ページに地図を追加し、視覚的な分かりやすさを向上させる。
- ・委員の審議会における役割や心構えを記した「新第3章」について、内容を拡充し、今回の改訂における重点項目とすることが提案された。

(委員からの主な意見)

- ・完成したハンドブックを審議会内部の資料に留めず、市民にも広く公開(例:市ウェブサイトへの掲載)すべき。
- ・全体的に表現が硬く古いため、現代的で分かりやすい言葉に修正すべき。
- ・引用箇所が多く冗長なため、要点を絞りシンプルに構成すべき。
- ・法的位置づけの項目が、法律の条文ではなく経緯の説明になっているため、社会教育法の該当箇所を明記するなど内容を見直すべき。
- ・図やイラスト、具体例を用いて視覚的に理解しやすくする工夫が必要である。

(審議の結果)

- ・次回会議に向け、事務局がグループワークの意見を反映した「新第3章」の修正案を作成し、その他の章についても、事務局と正副会長を中心に改訂作業を進め、会長が作成した「前書き(案)」については、各委員が次回意見を持ち寄ることになった。

## (2)報告事項

### ①前年度公民館事業報告(含決算)

- ・市議会で承認された令和4年度決算を報告した。  
主な事業、又は、内容として、中央公民館ホールのトイレ改修工事や各館の設備改修、コロナ対策交付金を活用した抗菌仕様の備品(机・椅子)購入などが挙げられた。

(委員からの主な意見)

- ・複写機・印刷機使用料の歳入が予算額を大幅に下回った理由について質問があった。  
これに対し、事務局からコロナ禍で活動が減少した影響だが、利用回復を見越して予算を大きく削ることは難しく、予測が困難であったとの説明がされた。
- ・単年度の決算だけでなく、公民館活動が長期的な減少傾向にないか、トレンドとして分析する必要がある。

### ②次年度公民館の重点目標について

- ・次年度(令和6年度)の重点目標の策定期限を、例年より遅らせることについて了承を得た。

## (3)その他

- ・市内でのシェアサイクリング事業開始、市民文化祭の開催、各種サークル活動や講座について情報が共有された。

次回会議予定: 令和5年10月26日(木) 午後2時~ 中央公民館 301学習室